



●第106回RCJ<ワイズユース>ワークショップ●
水生植物と国際条約の専門家おふたりの講演です

日本の水草研究の第一人者の角野康郎さんと、環境条約の国際舞台で活躍された金子与止男さんは会員としても長くRCJを支えてくれました。ともに大学を退任され、お招きでき、最新の研究、情報などをお話しいたします。

【日時】2019年11月2日(土) 13時～16時30分

【会場】地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)

東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学ビル1F

地下鉄表参道駅から徒歩5分、JR 渋谷駅から徒歩10分

<http://www.geoc.jp/access/#geoc>

【プログラム】12:30：開場 13:00：開会

講演Ⅰ「ラムサール条約は日本の水草を守ったか」

角野康郎さん

(神戸大学名誉教授、水草研究会前会長)

講演Ⅱ「自然資源の保全と持続可能な利用－

国際捕鯨条約 (IWC)、ワシントン条約

(CITES)、ボン条約 (CMS) の最近の動向」

金子与止男さん (元岩手県立大学教授)

会員トーク (最近の活動の現場から)

【参加費】会員・学生1000円、一般2000円

※ 終了後、懇親会を予定しています。